

【平成 27 年度 免許状更新講習シラバス】

講習の区分	選択領域		
講習の名称	絵画的日本舞踊		
受講者数	30 名		
講習日	2015 年 8 月 17 日(月)		
講習時間数	6 時間		
主な受講対象者	幼稚園、小学校、中学校、高等学校教諭（保健体育）		
講習会場（教室名）	トレーニング・ダンス演習室		
担当教員	花柳翫一		
講習形態	演習（ワークショップ形式）		
講習の概要	舞踊が教育目的である(コミュニケーション教育、創造力の育成など)という理解に立って舞踊を導入した授業のあり方を追求し、舞踊の要素や手法を指導法やラーニングスキルとして授業に活用しようと考え、この講座をワークショップ形式で行い、日本における日本舞踊・歌舞伎舞踊の基礎技術を専門家が指導し、様式美を特色とする「日本舞踊」「歌舞伎舞踊」の絵画的要素を取り入れ身体表現としての伝統芸能の魅力に迫る。		
講習の内容・計画 (時間配分等)	時 間	内 容	時間配分
1. 日本舞踊(歌舞伎舞) における基本動作 の習得	10:00～11:30	日常の動作と日本舞踊(歌舞伎舞踊)の基本的動作を比較し、 日本舞踊(歌舞伎舞踊)で使われる基本動作を習得する。	90 分
2. 連続した日本舞踊 (歌舞伎舞踊)の身体 表現を習得	11:30～13:00	個々の基本動作を連携させ、日本舞踊(歌舞伎舞踊)の身体表現を 習得する。	90 分
	13:00～14:00	休 憩	60 分
3. 絵画的日本舞踊 (歌舞伎舞踊)による 身体表現の習得	14:00～15:30	絵の中から見えてくる身体表現を認識し、実際に表現する。	90 分
	15:30～15:45	小 休 憩	15 分
4. 絵画的日本舞踊 (歌舞伎舞踊)のまとめ をし、作品を発表する	15:45～17:15	これまで習得したものを作品として音楽と共に発表する。	90 分
履修認定試験の方法 (評価方法等)	実技発表を通して、履修認定試験を実施。		
教科書・教材・参考 書	必要に応じて適宜配付。		
その他（受講上の注 意事項等）	演習(ワークショップ形式)ですので、動きやすい着衣を着用。 又、基本動作の中で、すり足等の特殊な動きがあるので、足袋あるいは、靴下を着用。		